北諫早の風

【校訓】
○えがお（徳）
○ゆめ（知）
○げんき（体）

諫早市立北諫早小学校
学校だより
令和8年6月29日（月）
文責：原田　秀紀

先週は、大雨警報（レベル３）や土砂災害危険警報（レベル４）などが諫早市に発令され、臨時休業（休校）や通学路等の安全を確認した後に遅れて登校するなど、命を守ることを優先して行動していただき、ありがとうございました。昨年度は空梅雨でしたので、久しぶりの大雨でしたし、ちょうど１か月前になりますが５月２９日から新たな防災気象情報が気象庁から発表されるようになりましたので、対応を確認しながらメールで協力を呼びかけたしだいです。今後も同じようなケースがあると思いますので、落ち着いて対応してまいりましょう。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

６月ならではの学習


水泳の学習

さて、運動会が終わってから各学年で様々な教育活動を行っています。

まずは、子どもたちが楽しみにしていた水泳の学習。学習できるように６年生に手伝ってもらったプール掃除。みんなのためにとまわりの人に対する思いやりの心が育った６年生だからこそ、きれいに仕上げることができます。そのおかげで多くの子どもの歓声がプールに響いています。ただ、天候不良で予定どおりに学習ができていませんので、今後の天候の回復を祈るばかりです。

次に、６月８日（月）から一週間「北小っ子の心を見つめる」教育週間を開催しました。道徳の授業を中心に「お父さん、お母さんからいただいたかけがえのない命」「家族を喜ばせる命の力」などについて理解を深めました。全校集会では「相手を喜ばせたり元気にしたりする魔法の言葉」や「相手を傷つける悪魔の言葉」について話を聞いてもらいました。




３年まち探検「諫早市図書館見学」

そのほかに、生活科では１年生の「あさがおの栽培」や２年生の「ミニトマトの栽培」など植物を育てることを通して、毎日お世話をすることの大切さに気付いたり、３年生の「まち探検」や４年生の「クリーンセンターの見学」では、私たちの生活を支えている諫早市の施設やそこで働く人の工夫や苦労を知ったりすることができました。見学後に４年生の子どもに、これからのことを尋ねると「ごみを減らすようにしたい。」などと感想を聞かせてくれました。６年生の総合的な学習で取り組んだふるさと学習「諫早さるく」では、校区にある慶巌寺や高城神社などの史跡や市美術歴史館を見学して、諫早の魅力発信につなげています。


６年　諫早さるく「高城神社見学」

各学年で貴重な学びを積み重ねながら新しい知識を身に付けたり、思考しながら工夫点に気付いたり、貴重な体験と学びの期間となりました。

図書ボラのみなさん
ありがとうございます



６月に入り、図書ボランティア「いっぱいあってな」のみなさんによる読み聞かせが、月曜日の朝スタートしました。現役の小学生の保護者の方、そして既にお子さんが小学校を卒業された保護者の方のご協力で、とても心地よい朝の時間を子どもたちは過ごしています。また、朝の読み聞かせだけではなく、図書室の装飾等環境整備にも力を貸していただいています。そのおかげで、本を手にして読書に親しむ子供が増えています。子どもたち一人一人の貸出冊数を見てみると、すでに 70 冊以上借りている子どももいるようです。言葉の力を豊かにするため、そして心の栄養の一つとして読書の時間を１日の中に設けてみるのもいいと思います。お子様が興味関心のあることや保護者の方が好きなお話などを選ぶなどして、ぜひ親子で読んでみてください





メールでもお知らせがありましたが、図書ボランティアの募集があっています。毎回参加できなくても大丈夫ですし、お話の短い絵本の読み聞かせから始めていただいても結構です。子どもたちとほのぼのとした朝の時間を過ごしてみられませんか。

コミュニティ・スクール始まる



「地域とともにある学校づくり」を目的として、校内に地域住民や保護者の代表、学校の代表で組織する学校運営協議会を設置しました。その第１回目の会議を教育週間中の６月８日（月）に開催しました。会議の中では今年度の学校経営方針、学校や地域での子どもたちの様子について意見が交わされ、「挨拶をする子供が増えた。」とお褒めの言葉をいただきました。